

笹賀地区人権推進協議会視察研修

県立歴史館・人権啓発センター他を見学

笹賀公民館は12月13日、笹賀地区人権啓発推進協議会の視察研修として、千曲市

18人が松本市のバスで千曲市に向かいました。

にある県立歴史館・人権啓発センターと、長野市の長野市立博物館を見学しました。一般の参加希望者に町会長や町内公民館長、民生児童委員等の総勢

まがなげ様相があります。12月は人権月間であり、法務省は12月4日〜10日を第75回人権週間と定め、昭和23年に国連が「世界人権宣言」を採択した10日を入権デーとしています。県立歴史館の一角に「人権センター」が開設されていてテーマに沿って講師の説明が受けられ、今回は「セクシャルマイノリティー」の設定がありました。性別という観点からの性的指向では、性的少数者の割合は左利きの人やA B型の血液型の人口割合と同じ約1割とい



われているそうです。

昼食を済ませて、長野市立博物館に移動しました。展示



▲川中島の合戦の解説を受けている様子

物のの中では、川中島の合戦の解説映像がとてもよかったです。迫力ある絵巻風に作られていて、詳しい内容なのにわかりやすいナレーションでした。



▲竪穴住居の解説を受けている様子

「知識を持ち理解して差別や偏見をなくして」との矜持があり現代社会に対応していくための学習になりました。歴史館の見学では、原始から古代、中世の建物や生活環境、道具を展示してあり、更に近世の江戸時代や近現代の歴史の旅に誘われ、時代考証の学びの時間になりました。大和朝廷の豪族による権力は、武力ではなく統率力であったとの解説があり、力の使い方考えさせられる視察になりました。



▲人権の解説を受けている様子



笹賀の世帯数・人口	
世帯数	4,745世帯
人口	10,741人
男	5,424人
女	5,317人
(令和6.1.1現在)	

◆参加者の声

人権センターではいろいろなハラスメントのことが取り上げられています。仕事に関する部分で、今まで考えていたことが当てはまる部分もあったし、こう考えないといけないのか、という部分もありました。私は仕事で身に覚えのないことを注意され、トラブルになった事がありました。人権と人間関係は難しいです。相手の捉え方で良くも悪くもなります。人権を正しく理解するということを、改めて考えさせられました。

笹賀地区新年祝賀会 4年ぶりに開催

1月6日(土)会場での飲食中止等、規模を縮小し、笹賀公民館で開催されました。

竹下敏明笹賀地区 町会連合会長のあいさつ

皆さん明けましておめでと
うございます。

2024年の新年を迎えるに
あたり主催者を代表しまして
言「あいさつ」を述べさせていただきます。

新年早々に能登半島を震源
とする震度7の地震が発生し
て甚大な被害が起きました。
この地震により命を失われた
方々並びに関係の皆様方に対
し、心よりお悔やみとお見舞い
を申し上げます。そして被災
された地域の一日も早い復興を
心よりお祈り申し上げます。

また、翌日にはあつてはなら
ない航空機事故が羽田空港で
起きました。連日の災害・事



故で心に不安を抱かせる年始
となり、これ以上何事もないこ
とを願わずにはいられない気持
ちであります。

さて、令和2年1月に発生
した新型コロナウイルス感染症
は3年にわたり猛威を振るいま
したが、令和5年5月から5
類に移行されました。その後、
ウイズコロナの取り組みをさら
に進めて、家庭、学校、職場、
地域のあらゆる場面で新しい日
常の歩みを進めています。

また、市民生活においては、
電気、ガス等の光熱費や食料
品等の物価高騰により、市民
生活や事業者の経営に厳しい
状況が続いています。

今年はそのような状況が少しで
も改善され、誰もが住みたい、
住み続けたいと思えるような
町づくりが推進できますよう
願うものです。

世界に目を向けますと、ロ
シアによるウクライナへの武力侵
攻から1年が経過しています。
また最近では、イスラエルとパレ
スチナの武力紛争がおき、民
間人を含む多くの人々が故郷
を追われ命が奪われています。
報道を目にするたびに平和を

維持することの難し
さを痛感いたします。

幸いなことに、この
笹賀地区では大きな
災害もなく、今こう
やって何事もなく日々
の生活を送ることが
できていることに、本
当に感謝せざるにはい
られません。

新しい年を迎えて、
今年二年無事に過ごさ
せていただけること、
また、ここにご参列
を賜りました皆様の
ご健康とご多幸をご
祈念いたしまして、
新年のあいさつに代え
させていただきます。

笹賀地区もちつき大会

笹賀公民館で笹賀地区子ど
も会育成会主催のもちつき大
会を4年ぶりに開催
しました。100名
以上の参加者があ
り、親子でもちつき
体験をし、あんこ・
きなこ・黒ごまに味
付けしたおもちを味
わいました。

笹賀地区の三太郎

4年ぶりに開催す
る町会もあり、地区
内12町会で行われま
した。



ハタチの記念式典

1月7日(日)にキッ
セイ文化ホールで令和6
年松本市ハタチの記念式
典が開催されました。
例年と会場が異なるた
め、2部制での開催とな
りました。

対象者は平成15年4
月2日〜平成16年4月1
日生まれの方で、笹賀地
区では、114人が対象
となっております。おめで
とうござ
います。



緊急コラム 災害と隣組

年明け早々に大災害が発生しました。早期復興
を祈ります。

もし、このような災害が私たちの住むこの松本
で発生したら、どのようにするべきでしょうか？
まず自分自身の命を守ること、これらについては
いろいろな災害マニュアルに書いてあります。で
はその次です。

笹賀地区は避難所として、菅野小・中学校、二
子小学校、松本短期大学、そして笹賀公民館が
指定されています。公民館以外は神林地区の人た
ちの避難場所でもあります。緊急事態なので今井
地区の一部の人が避難することも考えられます。

全員が避難しなければならぬのでしょうか？農
地の多い地域では、避難所に行かなくても大丈夫
な場合が考えられます。こういった場合、誰がど
こにいるかを把握することが重要です。

防災訓練の安否確認を隣組で行いますね。隣組
はとても重要な活動単位となります。避難した人・
留まった人の把握、行方不明者がいないかの確認、
それらの報告や行政からのお知らせ。これらは隣
組単位での取りまとめになります。

通常、組長がまとめ役ですが、その時の状況に
より別の人々がまとめたり、町会や地区公民館など
との連絡係をすることになる可能性は大きいです。

いざというときの役割分担は、その時になっ
てみないとわかりません。しかし、普段から自分の
できることを考えあったり、組の中で気にしておく
べきことなど、機会があったら少し話題にしてみま
しょう。普段から意識しているだけで「その時」
に違いが出ます。